



SWITCH株式会社

経営ビジョンおよびDX実現への取り組み

- Purpose -

関わる人全ての人生において、 より明るい未来へのスイッチとなる

SWITCHは常にユーザー目線に立ち、
常識にとらわれずその場に応じた最良の策を考え、提案し、実行していく。
そんな行動力に満ち溢れた精鋭集団を目指します。

会社や自分自身が、目まぐるしく変化するこの社会を恐れずむしろチャンスと捉え、困難
にも積極果敢にチャレンジし進化成長し続けるブレイクスルーカンパニーであり続ける
必要があります。

当社は常にお客様、パートナー様、消費者、従業員にとって「Best For Me!」と言ってもらえる会社であり続けられるよう、常に思考し、行動し、独自の価値あるサービスを提供し、そして社会に貢献していきます。

- About us -

2017年の創業以来、システム開発やインフラ構築、ITコンサルティングの分野で企業課題の解決に向けたSES(システムエンジニアリングサービス)事業を展開して参りました。

2024年4月、BtoBの新事業としてDXマッチングプラットフォーム「コレカラDX」をローンチ。

同サービスはSWITCHの理念である、「関わる人全ての人生において、より明るい未来へのスイッチとなる」を体現する、「3つのスイッチ」というコンセプトを掲げています。

1. アナログ企業をスイッチ
2. 社員のスキル、経験をスイッチ
3. DX推進に苦戦している日本をスイッチ

この三方よしを目指すことで、ミッションの実現につながると考えています。

- Environment -

レッドオーシャンに近い今のDX市場で、 お客様が価値を感じることに

BIを使ったデータ活用やローコード・ノーコードのようなデジタル技術の普及により、世の中にはすでに便利なサービスが山ほどあります。しかし、たくさんあるがゆえに、お客様は自分たちの企業にぴったりのものを選ぶことが難しくなっているのが現実です。

いわゆるレッドオーシャンに近い今のDX市場の中で顧客の課題解決を第一に考えた時、一つのサービスを作るのではなく、お客様が抱える真の課題をDXの専門家が深掘りし、その企業が本当になりたい姿を可視化したうえで、手段として最適なシステムを紹介することに価値があるという結論に至りました。

アナログ企業や、引いてはDX推進に苦戦している日本を、ホットな技術を身に着けた私たちがサポートすることで、3つのスイッチを実現します。

SWITCHはテクノロジーの力で課題を解決するIT企業でありながら、人間の心の核である信念や志をもっとも大事にしています。

最新のテクノロジーを、人の想いを形にする手段として駆使し、『あったかくてクールな日本』を企業のビジョンとして目指していきます。

- Direction -

お客様の 『在りたい姿の道先案内企業』に

お客様が抱える真の課題を明らかにし、明確なゴールを見つけ、そのためのロードマップを敷く。『お客様がどんな人で何を求めているか』を常に考えたうえで、目の前の課題の一枚上手に行くサービスを提供し続けられる企業を目指し、下記取り組みを実施していきます。

◆お客様:DXのノウハウを持つ企業として、その場しのぎではない、本質的な課題解決や事業変革をゴールに定め顧客目線で伴走する

◆対社員:ユーザーの課題解決に寄与するポジションへキャリアアップできるよう、DX系資格取得というチャレンジの場を提供する

◆対社会:日本が抱えるITリスク『2025年の崖』問題が迫る中、ユーザーの裾野を地方自治体などにも広げ、日本中のDX推進を加速するスイッチになる

- Strategy -

『あったかくてクールな日本』に基づく ビジネスモデルを実現するために

◆社内ナレッジを共有する環境の構築

社員が現場の実務から得た知識・スキルを資料化し、社内ポータルを利用して同部署内だけでなく全社的に共有するとともに、オフラインでの全社に向けた発表の場も設けます。社内でナレッジ共有の組織文化を醸成し、知識の属人化を防ぐとともに全社員が自身と異なるエリアの知識のインプット機会を得、個々のパフォーマンスの向上を目指します。

◆デジタル技術を活用した人材育成と人材の適材配置

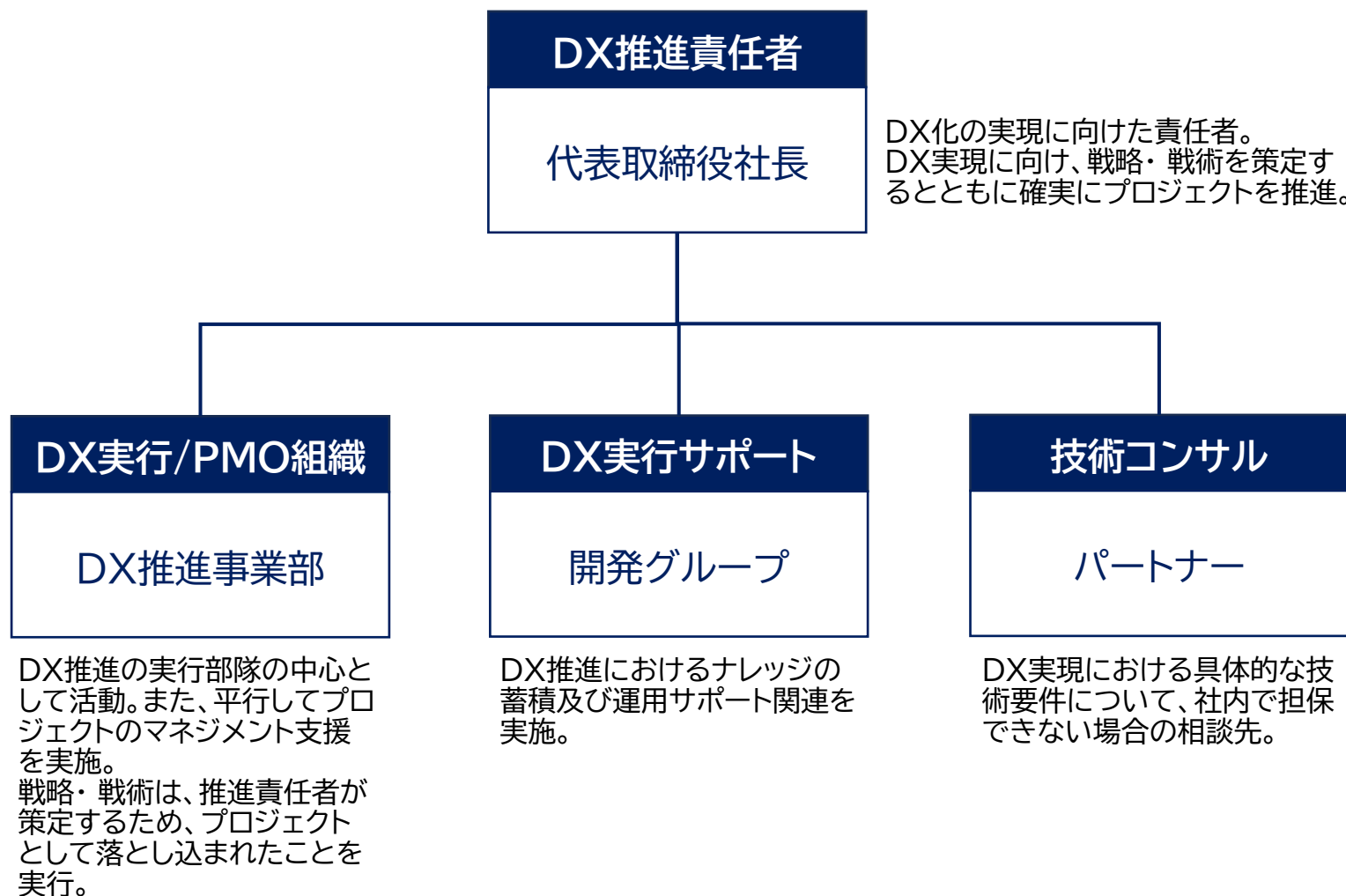
オンラインラーニングサービスを導入・活用し、社員の継続的なスキル向上が叶う環境づくりを目指します。タレントマネジメントシステムを活用して、誰が何のスキルを保持しているのか個人のプロフィールに紐づけて登録することで、個々のスペシャリティを把握し、より戦略的な人材配置を目指します。

◆コレカラDXでのDX支援体制の強化

コレカラDXのサイト上にDX成功事例を蓄積・公開していくことで、より解像度の高いイメージが可能になり、個の知識のみではなくチームSWITCHとして、お客様課題の解決に挑む環境及び組織風土の構築を目指します。

- Structure -

推進体制と役割



- DX Talent Development -

DX戦略の実現に向けた 人材の育成と確保案

◆社員全員のスキルアップを目的とし、オンラインラーニングを利用した社内教育を実施します。
毎月最低2時間のオンライン受講を目指します。

◆オンラインラーニングの他、実務を通して身に着けたナレッジの横展開を促進する環境を構築します。毎月1度、全社員の帰社日にこの社内ナレッジ共有の場を設け、情報・知識の属人化を防ぐとともに、所属部署をまたいだ横連携を促進し、必要な情報へのリーチがしやすい環境作りを目指します。

◆デジタルツールを活用した人材育成・教育

オンラインラーニングサービスを導入・活用し、社員の継続的なスキル向上が叶う環境づくりを目指します。従来の研修のように場所や時間に囚われることなく、全員が学びたい時に学べる環境の構築を図ります。インプットした知識のアウトプットの場の設定や資格取得の支援も行い、『実務に活かせる学び』の実現を目指します。

- Office Environment -

ITシステム環境の整備

- ◆社内ポータルサイトを構築し、全社員が必要な情報や資料を一元管理します。社内ナレッジ共有の場も社内ポータル上に設置します。これにより、迅速かつ効率的な情報共有を可能とし、コミュニケーションの円滑化を目指します。
- ◆オンラインラーニングの導入により、社員が必要なタイミングで学べる環境作りを目指します。タレントマネジメントシステムを活用して全社員のスキルやパフォーマンスを一元管理することにより、戦略的な人材配置やキャリア開発が可能となり、組織全体のパフォーマンスの向上と社員のエンゲージメント促進を目指します。
- ◆コレカラDX内にDX成功事例とDX推進に関するお役立ち資料を公開するページを実装し、これらのコンテンツを社内外に向けて常にアップデートしていくことを目指します。

- KGI & KPI -

DX戦略の達成に向けて

◆社内ナレッジを共有する環境の構築

└ ナレッジ共有の場の設定:毎月第2金曜日の帰社日に実施(年間計12回)

全社員参加での全社会議の場(1回/月)において、ナレッジ共有の場を設け、各社員が現場で得た実践的な知識・スキルの共有を図ります。

※会議の議事および会議レコーディングデータを保管し、進捗確認を可能とする

◆デジタル技術を活用した人材育成とタレントマネジメント

└ オンラインラーニング受講:最低月2時間

└ スキル/資格保有人数の増加率:15%向上/年

オンラインラーニングの受講時間・受講数を可視化し、デジタル教育の定着を図ります。

タレントマネジメントシステムにて全社員のスキル・評価を可視化し、戦略的な人材配置を図ります。

※管理者アカウントより個々の受講時間・受講件数・スキルシートの更新を月次で確認し、目標数字への進捗確認を可能とする

※同情報をタレントマネジメントシステムに反映し、目標数字への達成率、変化値を管理

◆コレカラDXでのDX支援体制強化

└ DX成功事例の蓄積・公開:12件/年

月一件以上のDX成功事例のページを新規に作成し、社内外に対して公開していきます。ナレッジ共有により、単一部署対応のみならず部署間コラボレーションを促進し、お客様の課題に対する支援体制の強化を目指します。

※サイト管理画面より公開ページ数・公開タイミングの進捗確認を可能とする